

平成29年10月22日執行

富山県
第1区

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

富山県選挙管理委員会

もっと前へ!

人づくりこそ 次なる時代を切り拓く原動力

7 たばた裕明
つのビジョン

1 雇用・働き方改革



- ・長時間労働の是正ならびに非正規雇用の処遇改善
- ・病気の治療・子育て・介護と仕事の両立支援策の充実
- ・柔軟な働き方に対応する環境整備
- ・女性のリカレント教育など個人の学び直しへの支援

2 社会保障制度

- ・だれもが安心できる年金制度の確立
- ・地域包括ケアシステムの推進
- ・安心できる持続可能な医療の実現
- ・障がい者雇用の推進

3 子供・子育て支援

- ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制
- ・多様な保育の受皿確保
- ・世代を超えた貧困の連鎖の解消
- ・児童虐待防止対策

4 教育の再生

- ・子供が社会において自立できる力の育成
- ・チーム学校の運営体制の構築
- ・幼児教育の段階的無償化
- ・給付型奨学金制度の充実

5 エネルギー

- ・エネルギー基本計画に基づく施策の推進
- ・再生可能エネルギー導入促進
- ・科学技術イノベーション政策の推進

6 農業・土地改良

- ・需要に応じた水田農業施策の充実・強化
- ・農産物の輸出強化
- ・農業排水施設の維持・補修と農地の整備・改良

7 領土・主権

- ・自衛隊の明記、教育の無償化、緊急事態対応、参議院の合区解消の4項目を中心とした憲法改正
- ・日米同盟はアジアの安全保障の礎石
- ・国土強靱化、防災、減災対策

たばた裕明プロフィール

昭和48年(1973年)1月2日生まれ。富山市立長岡小学校、富山市立呉羽中学校、県立富山東高校(野球部)、獨協大学経済学部卒業。地元の銀行勤務(平成7~14年)。富山市議会議員連続3期当選、富山県議会議員1期当選、衆議院議員連続2期当選



比例代表も自民党へ

自民党公認
たばた裕明
ひろあき
44歳

消費増税凍結!

デフレ脱却、道半ば。
消費税率10%に引き上げると、
また不景気に。
地方経済はまだ安定していません。

YES!!

責任世代に投資!

20代~50代の責任世代を手厚くサポート。
働く子育て世代がゆとりをもつこと、
それが結果として上の世代やこども世代を、
サポートすることにつながります。

YES!!

安倍政権に
NO!!

改革に YES!!

謙虚に。誠実に。

YES!!

憲法改正は、
民主主義のルールに則って議論し、
丁寧に改正していくものです。
ルール無視の安倍政権は絶対「No!」。

丁寧な憲法改正!

YES!!

こどもたちは日本の未来です。
みんなのために。あしたのために。
財源2兆円は、無駄を省き、使い途の精査で。
無償化は増税せずに実現できます。

増税なき教育無償化!

23CAFE (フミカフェ) OPEN!

みんなのあしたをかたりあう。中央病院そばに臨時オープンしています。おまちしていますよー。



日本維新の会
希望の党
公認
推薦

よしだ
とよふみ
吉田豊史

平成 29 年 10 月 22 日 執行

富山県第 1 区 衆議院小選挙区選出議員選挙公報

富山県選挙管理委員会

10月22日(日)は

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査
投票日

◎投票所

お住まいの地域によって投票できる場所が指定されていますので、入場券に記載されている投票所をお確かめください。

(投票所が変更になっている場合がありますので、ご注意ください。)

◎投票時間

投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。ただし、一部の投票所では、これと異なっていることがあるため、入場券などでお確かめください。

◎期日前投票制度

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど、一定の事由で投票日に投票することができない方は事前に投票ができます。くわしくは、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「市民+野党」の共闘で

安倍政治の暴走ストップ!

憲法破壊、民意ふみつけ、国政の私物化—安倍政権の政治はヒドすぎます。憲法改悪・戦争法推進の政党では安倍政治と同じ。市民と野党の共闘が、政治を変える力です。私は、市民と野党の共同を前にすすめるためにがんばります。日本共産党と私、青山りょうすけにお力をお貸しください。

くらし
応援へ
4つのチェンジ
日本共産党

「教育・子育て」を口実に10%!?
消費税増税とんでもない!

- 1 財源 増税するなら 1%の富裕層でなく、99%の国民のために—
富裕層、大企業から (アベノミクスで太もうけした)
- 2 予算 社会保障、教育、子育てを最優先に (大軍拡ではなく!)
- 3 働き方 8時間働けばふつうにくらせる社会へ (ブラック企業根絶!)
- 4 地域経済 中小企業・農業を応援し、地方を再生 (大企業ファーストじゃなく)

北朝鮮問題 対話による解決へ
日本こそイニシアチブを

北朝鮮の核・ミサイル開発は断じて許すわけにはいきません。同時に、戦争だけは絶対に起こしてはなりません。いま一番の危険は、米朝の当事者の意志に反して、偶発的事態や誤算から軍事衝突が起こることです。日本共産党は、米朝の直接対話を提案。経済制裁の強化と一体に、「対話による平和的解決」のため、日本こそ、イニシアチブを発揮すべきだと主張しています。

ブレずにスジ通す
共産党を伸ばしてください!

比例代表は **日本共産党** とお書きください

世界に誇る日本の宝 **憲法9条まもり**
核兵器禁止条約に参加する政府を!
7月7日国連で核兵器禁止条約が採択され、被爆者の長年の訴えが実りました。また、制定に努力したNGO団体(ICAN)がノーベル平和賞受賞決定。ところが安倍政権は条約に不参加。「どこの国の首相か」と被爆者からも厳しい批判が。日本共産党は、日本政府が核兵器禁止条約にサインし、憲法9条を活かして核兵器廃絶の先頭に立つようがんばります。



日本共産党
青山りょうすけ

富山生まれ・民青同盟県委員長
「若者が将来に安心と希望を持てる社会へ」と、戦争反対や、給付制奨学金の拡充、ブラックな働き方根絶を求めて、若者といっしょに取り組んできました。

[42歳]
2児のパパ